

## 肺癌副腎単発転移・再発に対する局所療法の成績の同側例と対側例の比較検討

### 1. 研究の対象

2000年1月から2025年11月に当院で肺癌と診断され、経過中に副腎単発転移・再発が認められ、原発巣・副腎病変双方に手術または根治的放射線療法を施行した方

### 2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2026年12月31日

研究目的: 肺癌副腎単発転移・再発の実態を明らかにすることです。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、術式、アプローチ、背景因子、治療方法、予後なども評価します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。  
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 研究責任者 岡見次郎

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上